



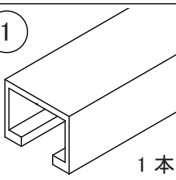
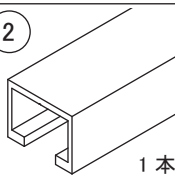
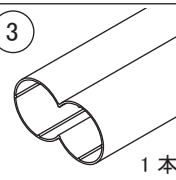
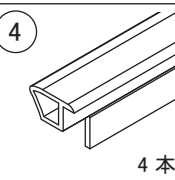
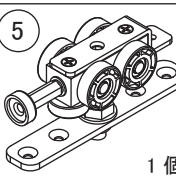
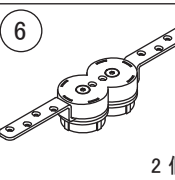
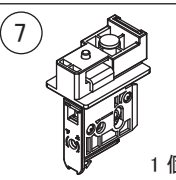
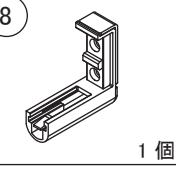
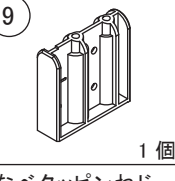
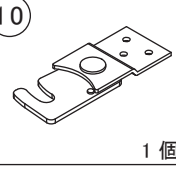
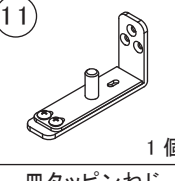
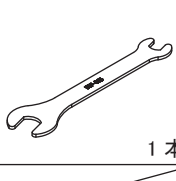
No.794 両折れ折戸システム オレモーション

No.794MH 手動タイプ
No.794SC ソフトクローズタイプ

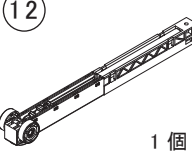
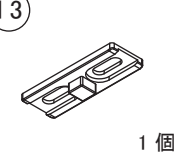
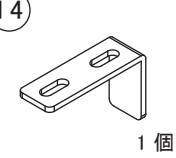
取付説明書

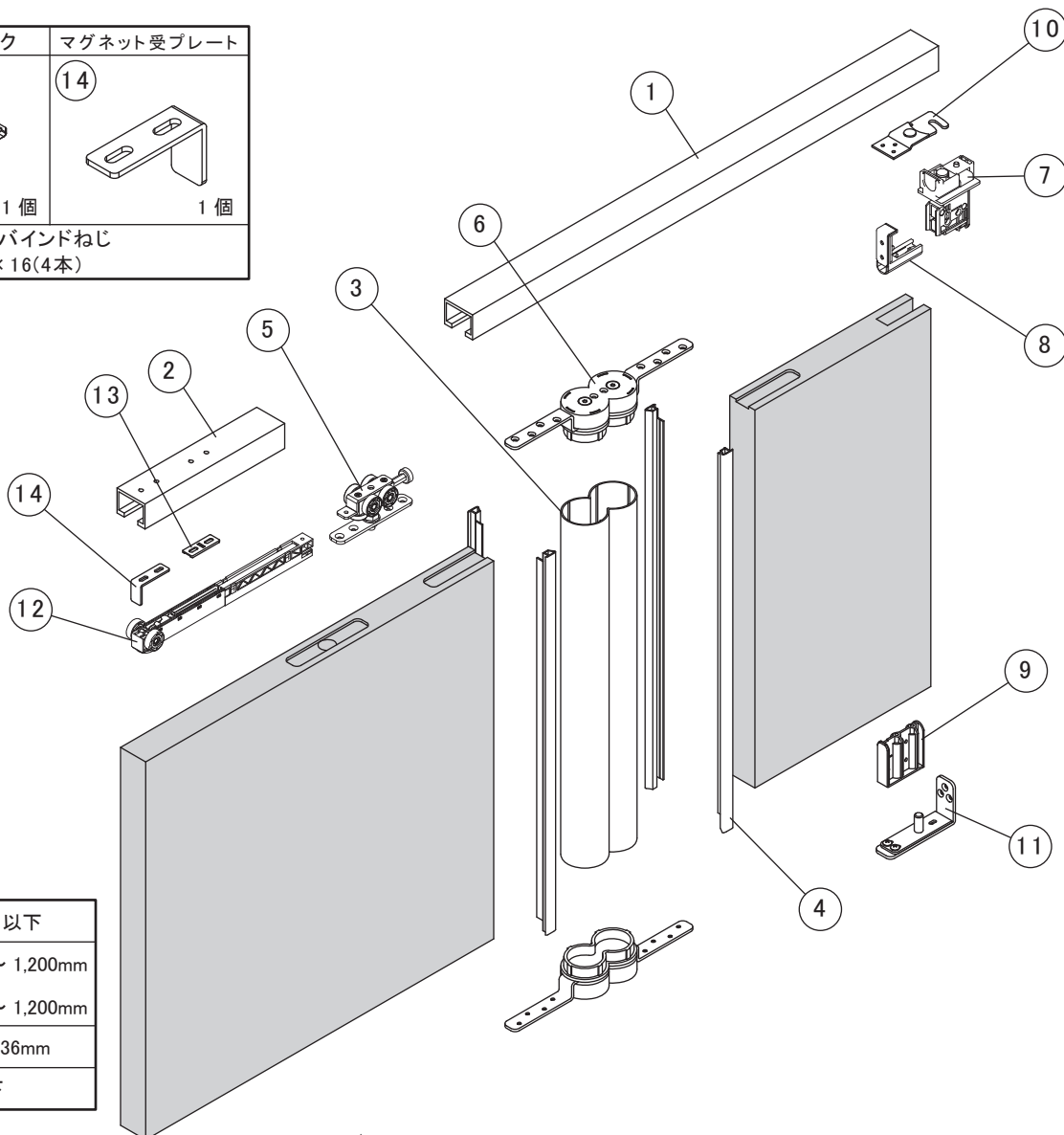
この度は、両折れ折戸システムNo.794 オレモーションをお買上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用（取付）に際しましては、本書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い致します。誤った使用（取付）をされますと、思わぬけがをする恐れがありますので本書説明、注意事項をお守りくださいますようお願いいたします。

■ 部品明細

レール（大） ①  1本 皿タップピンねじ 4×35(6本)	レール（小） ②  1本	センターポール ③  1本	サイドフレーム ④  4本 なべタップピンねじ 4×25(28本)	吊車 ⑤  1個 皿タップピンねじ 4×35(20本)	ギアヒンジ ⑥  2個	上部吊元金具 ⑦  1個
固定カップ ⑧  1個	軸受ブロック ⑨  1個	上軸フック ⑩  1個	下部吊元金具 ⑪  1個 皿タップピンねじ 4×35(3本)	調整スパナ  1本		

ソフトクローズタイプ用部品

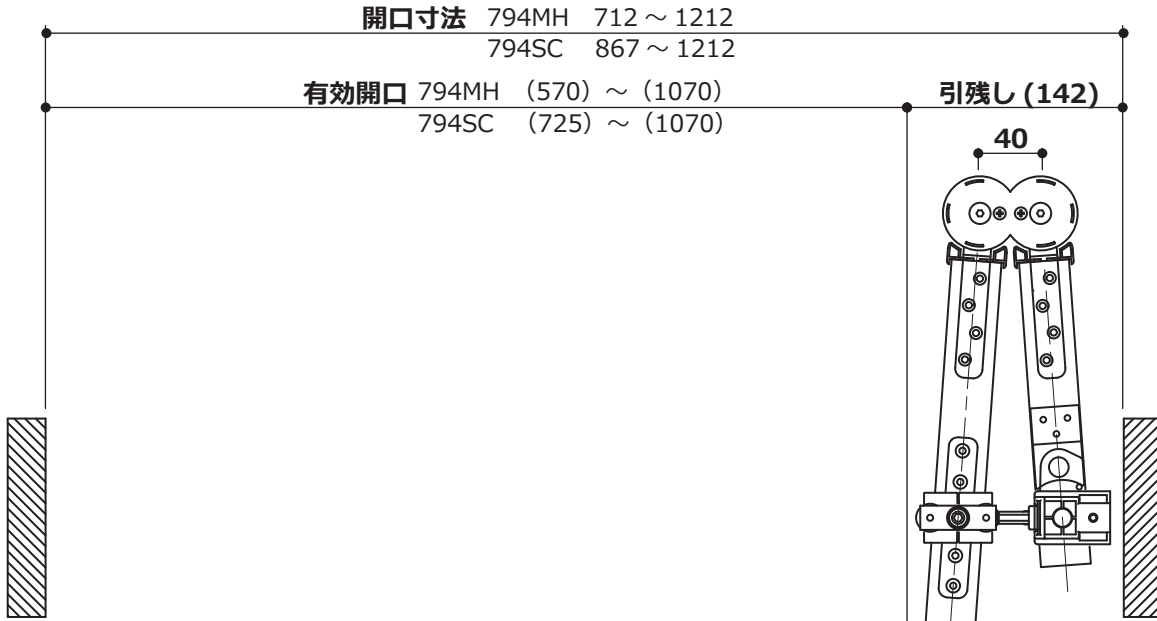
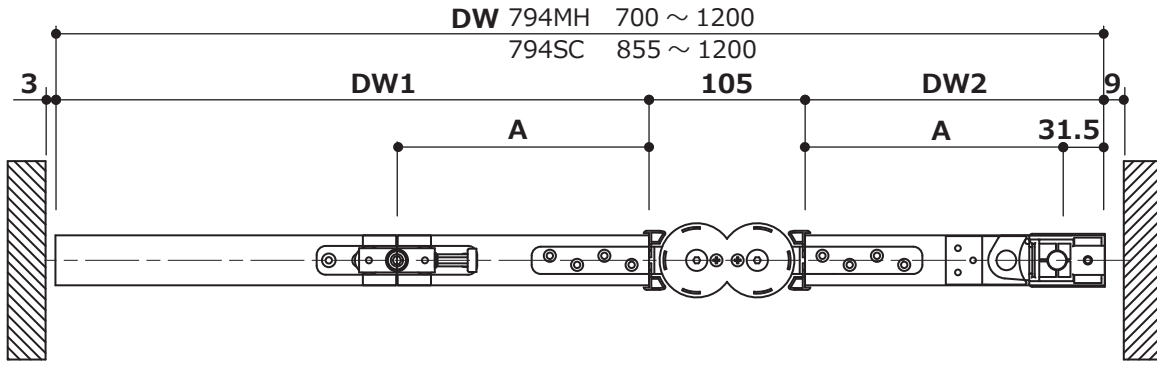
クローザー ⑫  1個 C-1トラスタップピンねじ 4×18(1本)	作動ブロック ⑬  1個 薄バインドねじ 4×16(4本)	マグネット受プレート ⑭  1個
---	---	--



◆ 仕様範囲

ドア高寸法	2,000mm 以下
ドア幅寸法 第1ドア+第2ドア	[794MH] 700mm ~ 1,200mm [794SC] 855mm ~ 1,200mm
ドア厚寸法	33mm ~ 36mm
ドア重量（2枚合計）	30kg 以下

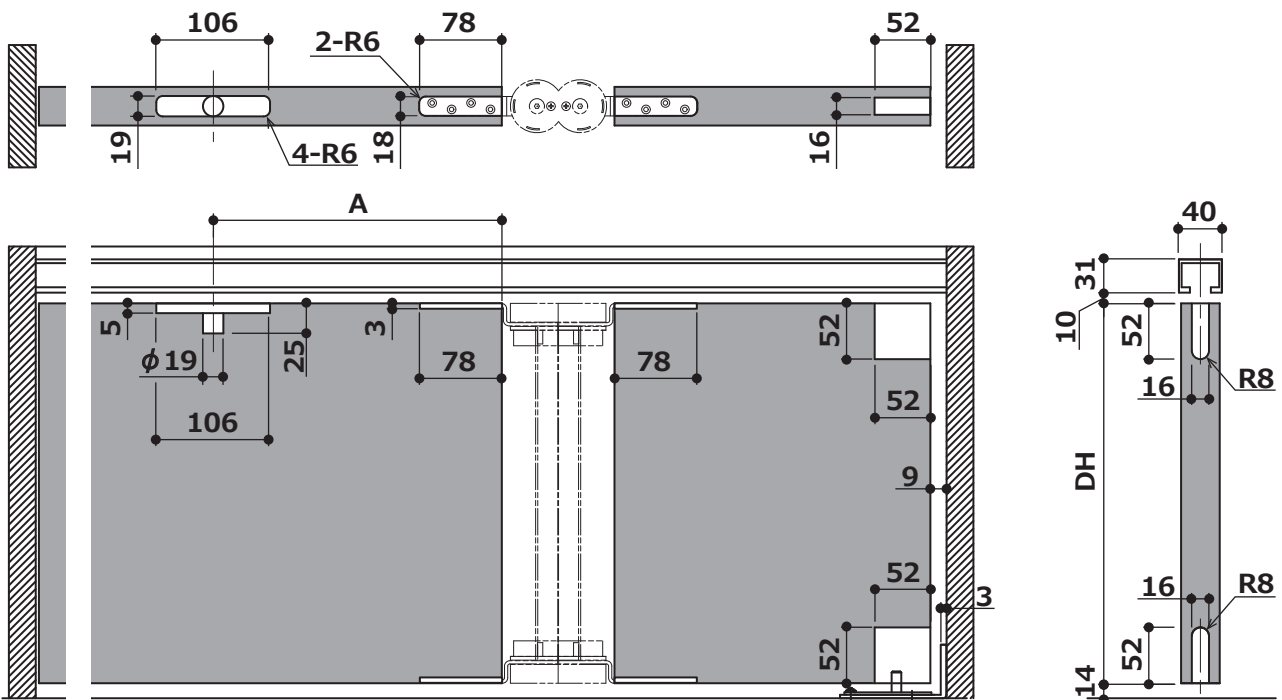
設計ガイド



計算式

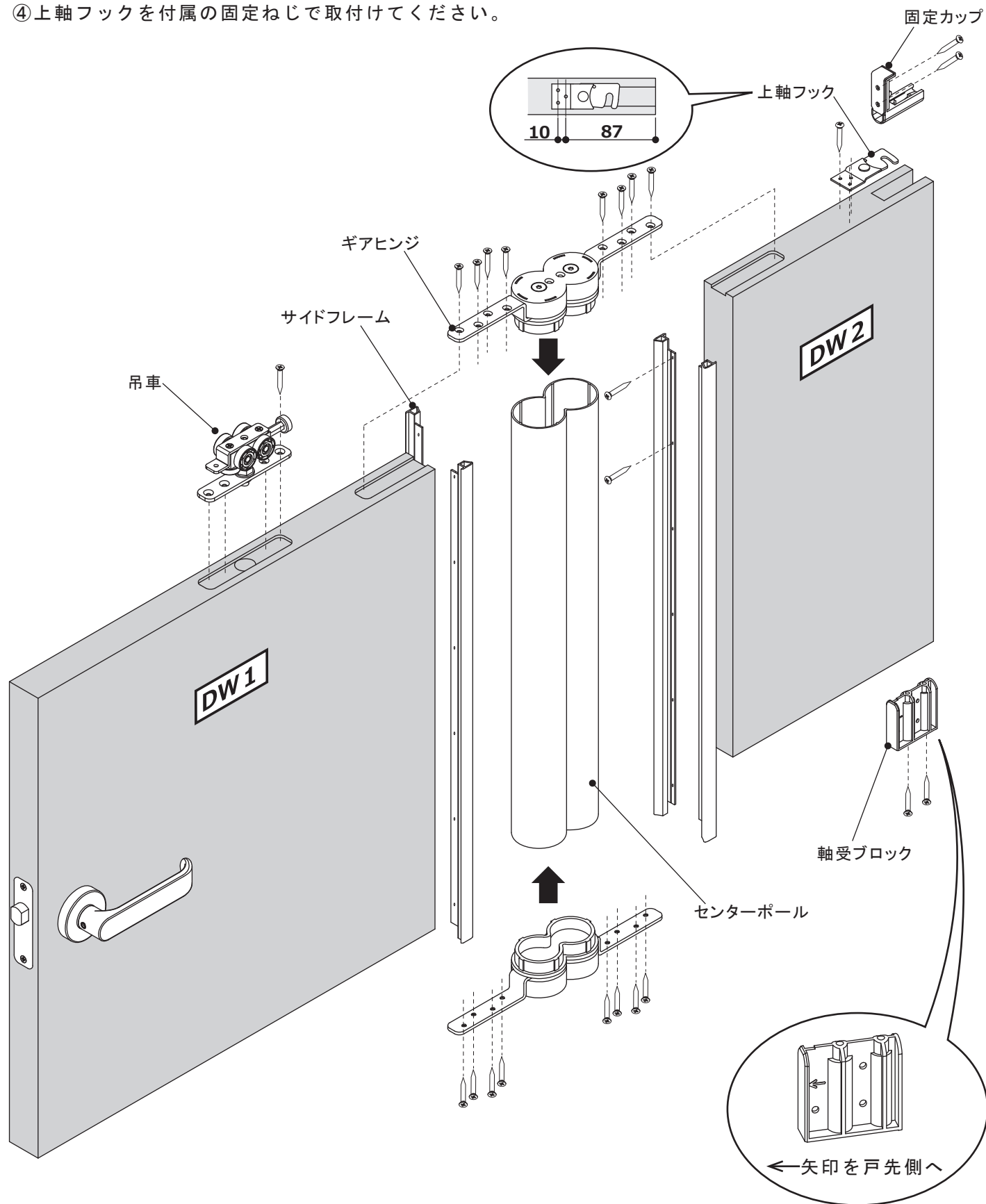
$$\begin{aligned} &(\text{開口部} - 204) \div 3 = A \\ &A + 31.5 = \text{DW2} \\ &\text{開口部} - \text{DW2} - 117 = \text{DW1} \\ &\text{DW1} + \text{DW2} + 105 = \text{DW} \end{aligned}$$

加工寸法



1. ドアの組立て

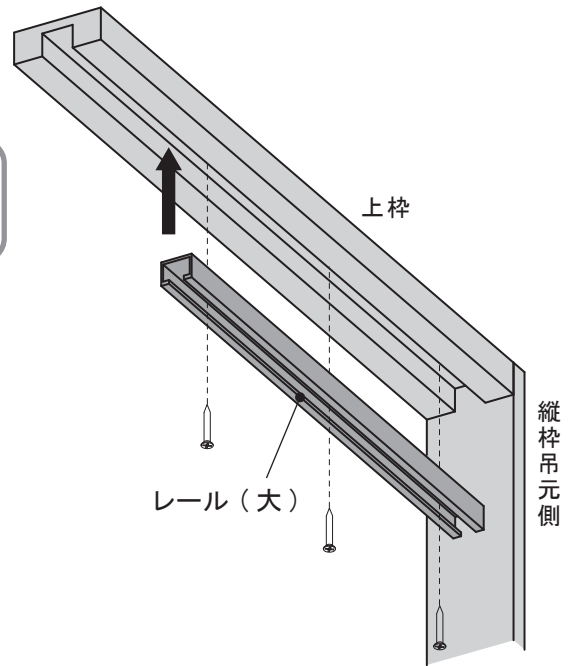
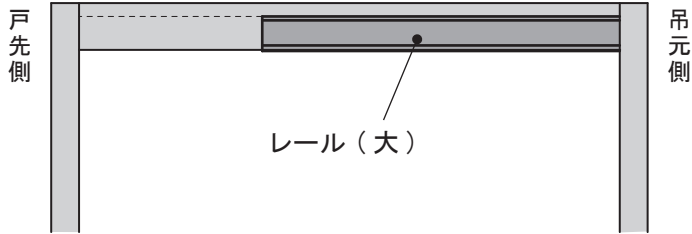
- ①吊車、固定カップ、軸受ブロック、サイドフレーム4本を、付属の固定ねじで取付けてください。
- ②ギアヒンジをセンターポール上下に差し込んでください。
- ③ギアヒンジを付属の固定ねじで取付け、ドアを連結させてください。
- ④上軸フックを付属の固定ねじで取付けてください。



2. レール（大）の取付け

レール（大）を上枠に、付属の固定ねじで取付けてください。

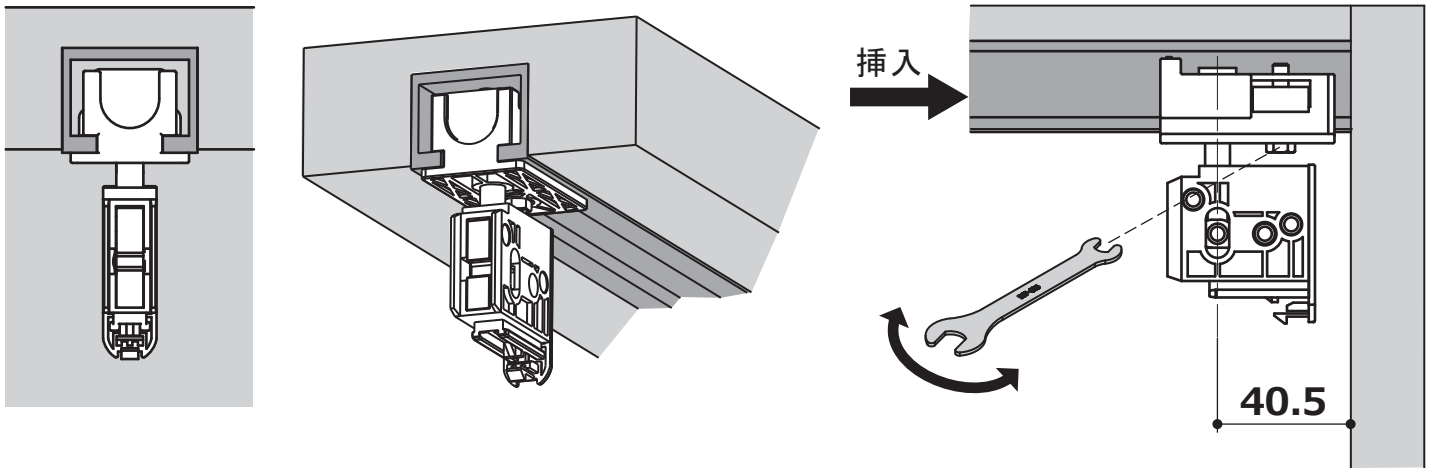
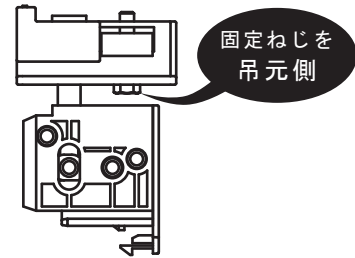
- ❗ 縦枠吊元側に揃えて取付けてください。
- ❗ レール（小）はドアを吊ってからの取付けになります。



3. 上部吊元金具の取付け

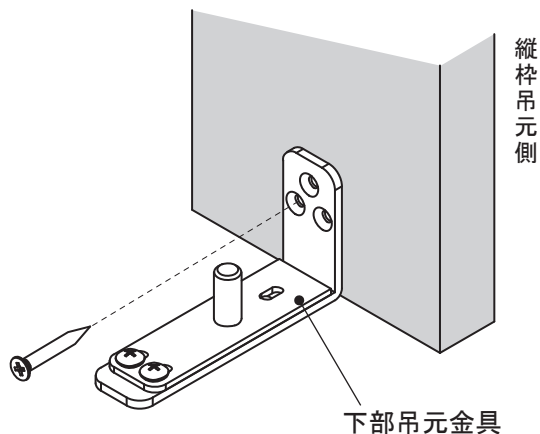
- ① レールに上部吊元金具を、固定ねじが外側になるように挿入します。
- ② 付属のスパナで固定してください。

- ❗ 固定ねじを吊元側に向けてください。



4. 下部吊元金具の取付け

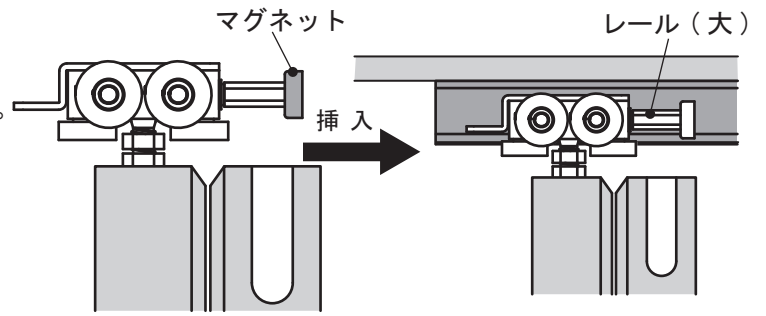
下部吊元金具をレールの中心に合わせて、付属の固定ねじで取付けてください。



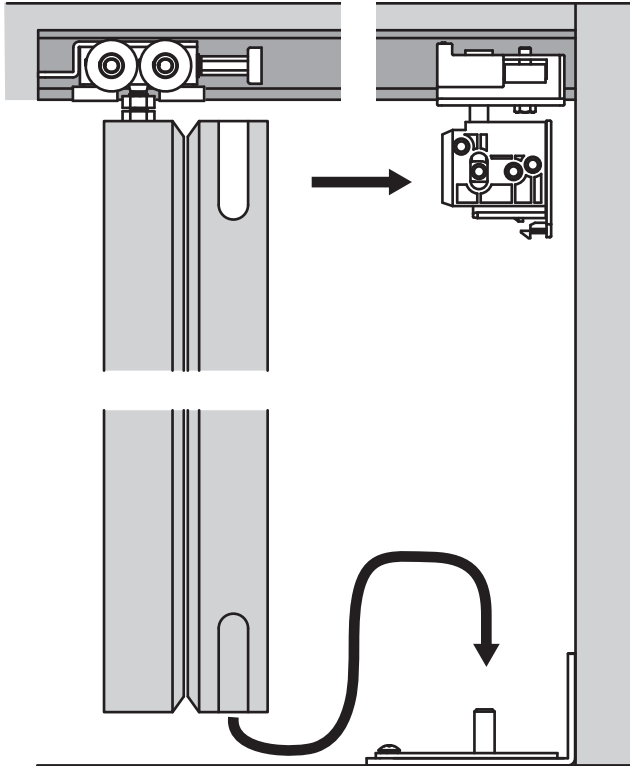
5. ドアの吊り込み

①吊車をマグネット側からレール内に挿入します。

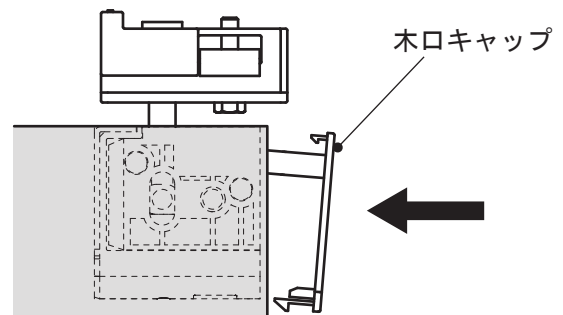
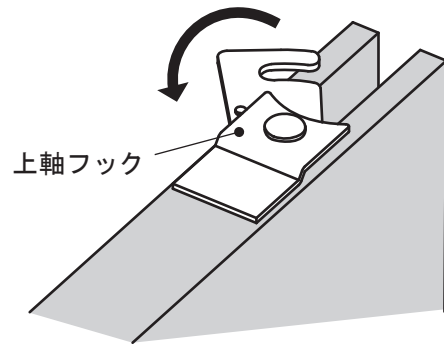
❗ マグネットを吊元側に向けてください。



②軸受ブロックのピボット穴に、下部吊元金具を差し込みます。



③上軸フックを回転させてから、上部吊元金具の木口キャップをはずし、上部吊元金具を固定カップにはめ込んでください。
その後、再び上部吊元金具の木口キャップをはめてください。



❗ 上部吊元金具の木口キャップはしっかりはめ込んでください。

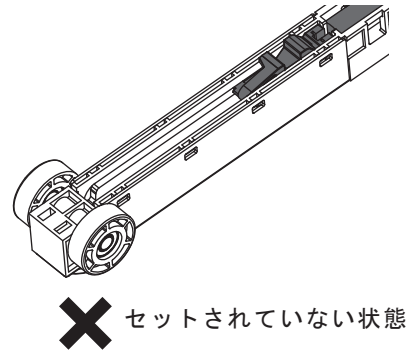
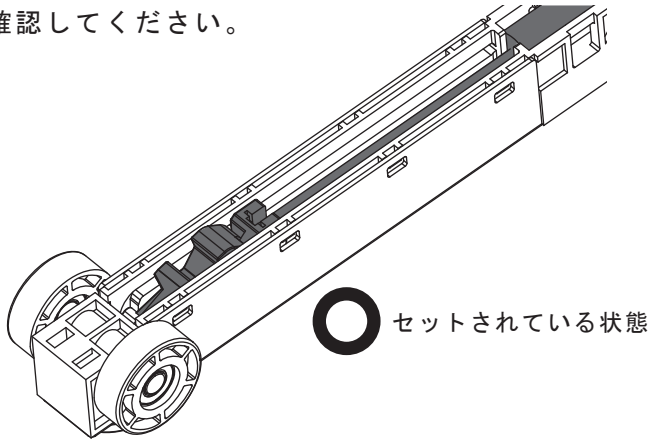
④上軸フックを回転させ、上部吊元金具の軸を固定してください。

❗ 上軸フックを確実に取付けてください。

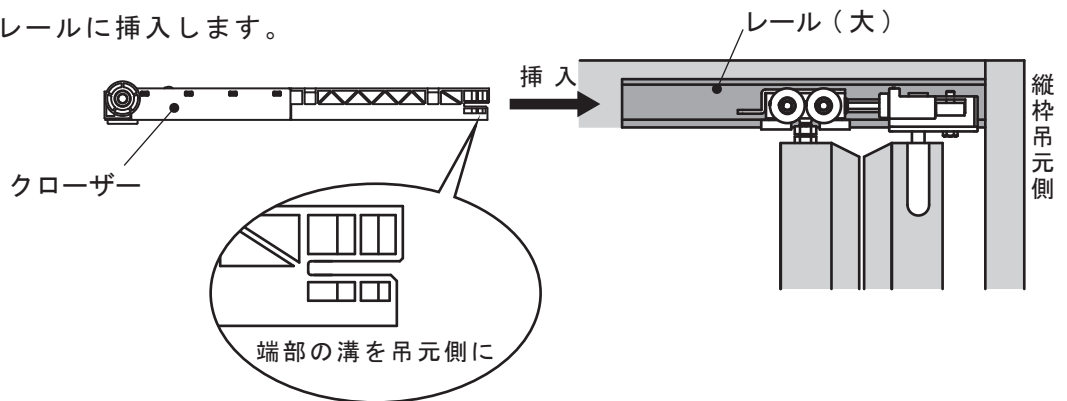


6. クローザーの取付け ※ソフトクローズタイプのみ

- ❶ クローザーをレールに挿入する前に、クローザーの引き込み機構がセットされていることを確認してください。

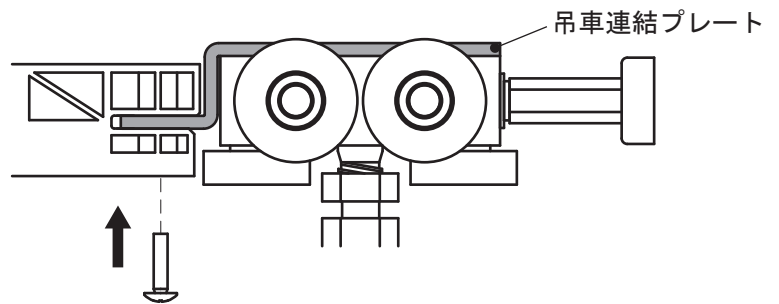


- ① クローザー本体をレールに挿入します。



- ② クローザー本体の端部溝に、吊車の連結プレートを差し込み、付属のねじで固定します。

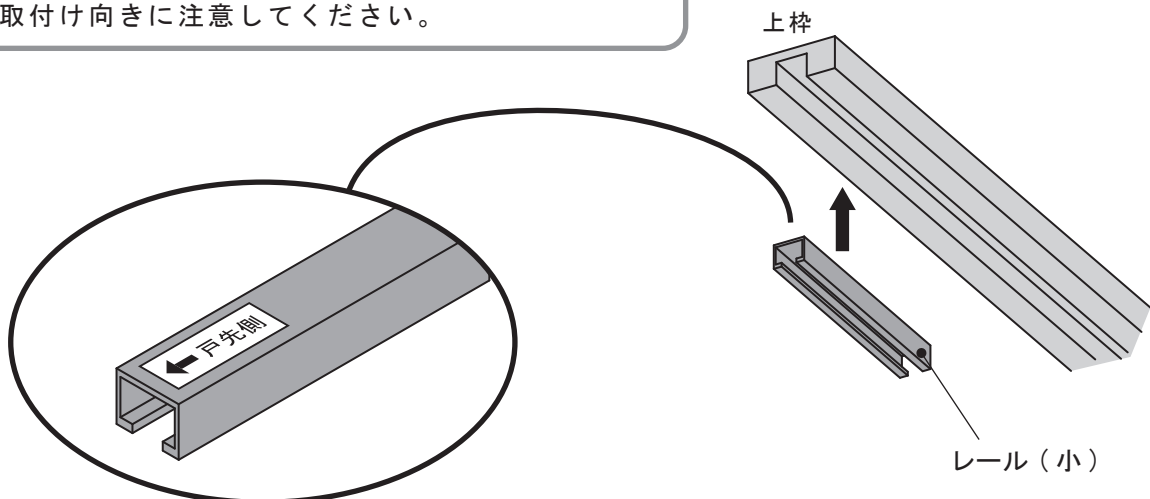
- ⊘ クローザーの固定に電動ドライバーは使用しないでください。



7. レール (小) の取付け

レール (小) を上枠に付属の固定ねじで取付けてください。

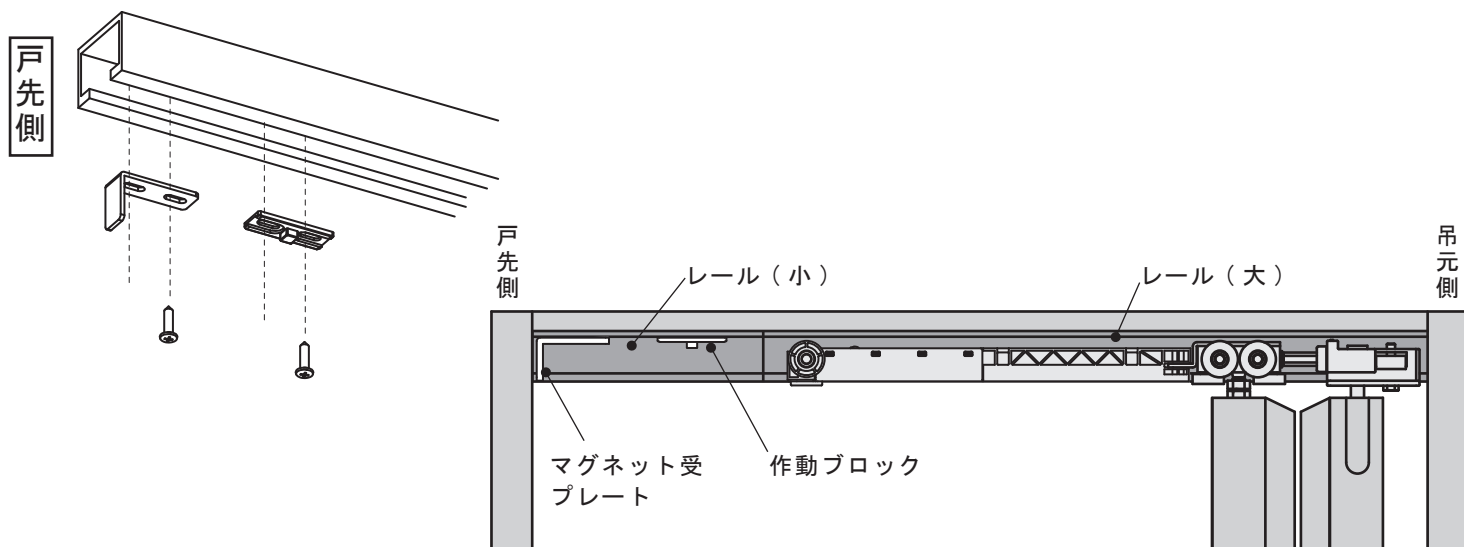
- ⚠ ソフトクローズタイプはレールに方向があります。取付け向きに注意してください。



8. 作動ブロック・マグネット受プレートの取付け

※ソフトクローズタイプのみ

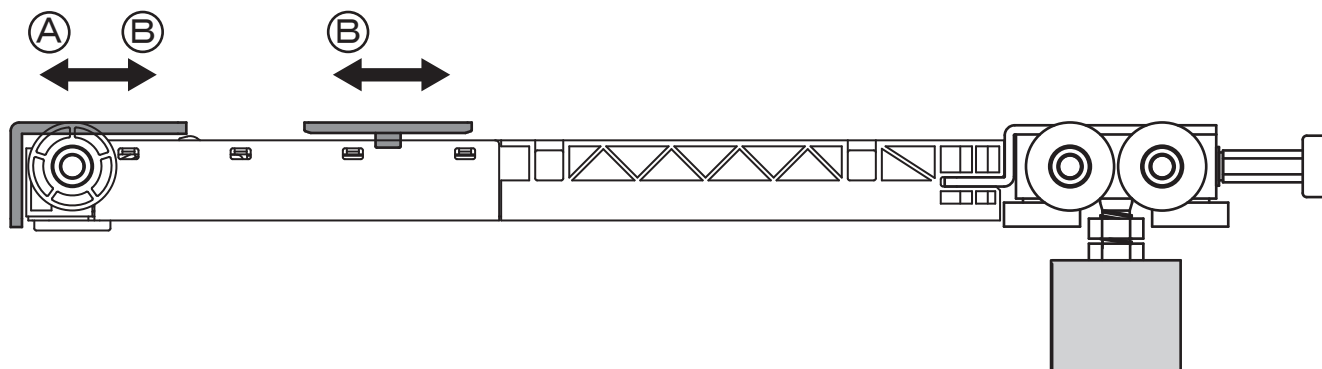
①作動ブロック、マグネット受プレートを、レール（小）の穴加工位置に固定ねじで取付けてください。



②クローザーの作動を確認してください。

❗ ドアが閉まらない場合

- Ⓐ マグネット受プレートがクローザー本体と干渉している場合は、マグネットプレートを戸先側に位置調整してください。
- Ⓑ 引き込み力が不足している場合は、作動ブロックを戸先側に、マグネット受プレートを吊元側に位置調整してください。



- クローザーはドアをゆっくり引き込み、開閉音を静かにする製品で、確実にドアを閉めるための製品ではありません。
- 気密性の高い部屋や、窓や換気扇で気圧差のある部屋で使用された場合、ドアが閉まらない場合があります。
- 勢いよくドアを閉めた際は、ブレーキが効かずにドアが閉まる場合があります。
- ドアを閉める速度が緩やかな場合、ドアの引き込みが作動しない場合があります。
- 室内温度や開閉頻度、ドアサイズなどの条件によって、ドアの引き込み速度は変化します。

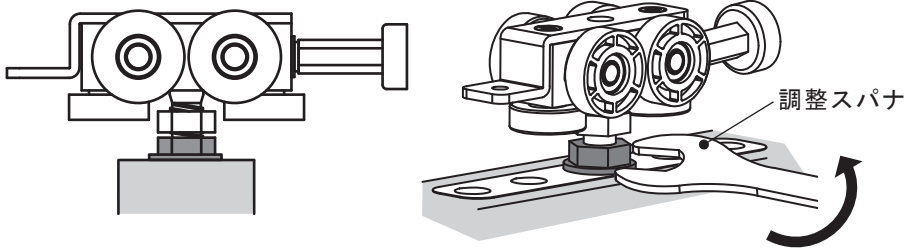
9. ドアの調整

ドアの吊り込み後、必ずドアの調整を行ってください。

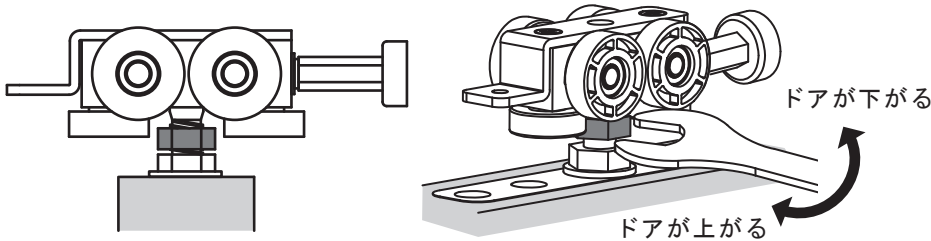
【ドアの上下調整方法】

吊車の上下調整

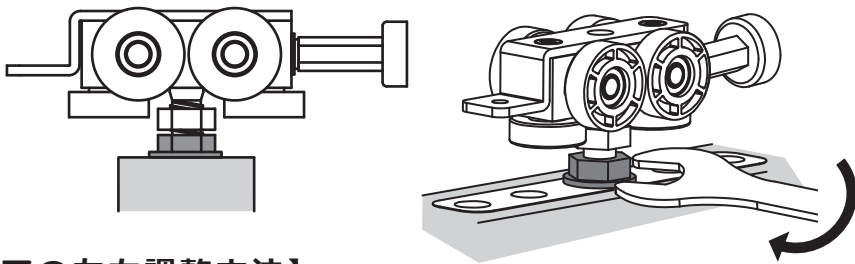
①一番下のナットを緩めます。



②二番目のナットで上下を調整します。

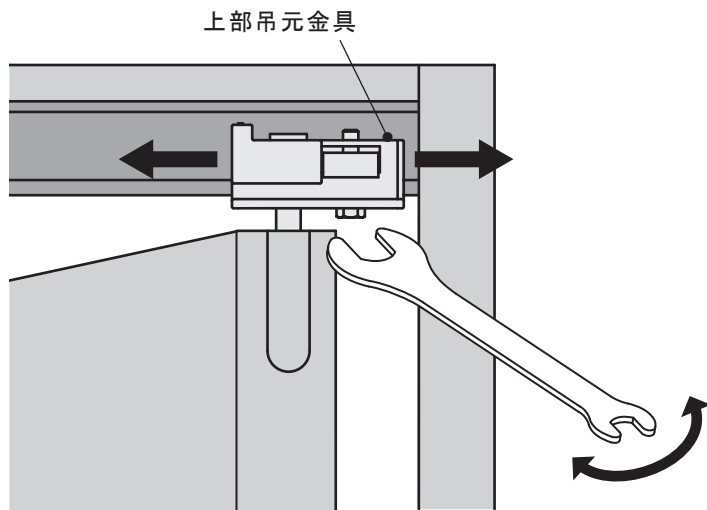


③調整後、一番下のナットをしっかりと締め付けます。

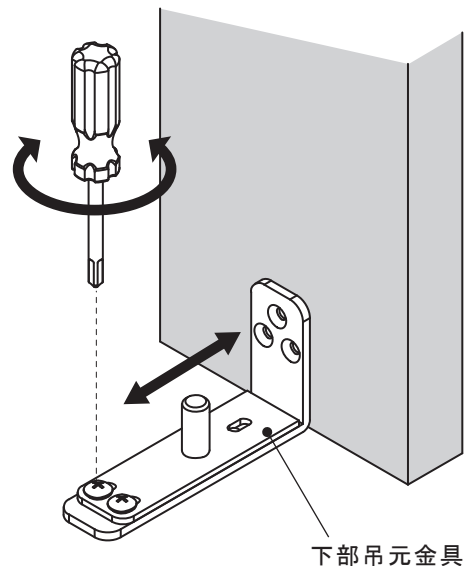


【ドアの左右調整方法】

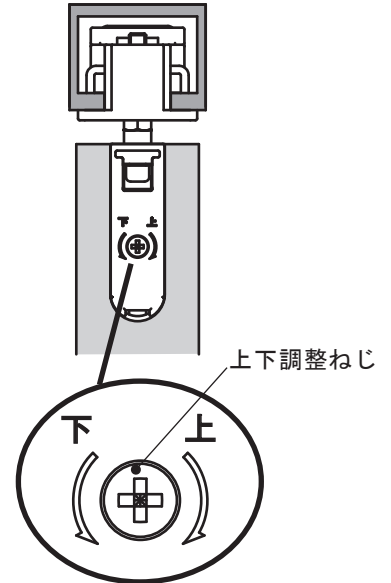
上部吊元金具の調整



下部吊元金具の調整



上部吊元金具の調整



時計回り : ドアが上がる
反時計回り : ドアが下がる

⚠必ず手回し⊕ドライバーをご使用ください。
いったん止まったら絶対にそれ以上は回さないでください。

⚠必ず手回し⊕ドライバーをご使用ください。